



市民カメラマン撮影

11月12日～25日

「女性に対する暴力をなくす運動期間」にあわせて、女性に対する暴力根絶のシンボルであるパープルリボンにちなみ、市役所前にある友情の像をパープルライトアップしました。同様に、ひと・ふれあいセンターでもライトアップを行いました。



11月13日

明治安田生命保険相互会社堺支社様から「地域のみなさまの心身の健康保持・増進」のために717,500円をご寄付いただきました。ありがとうございます。

11月15日

北小学校4年生のみなさんが、二色の浜の清掃活動を行いました。砂浜やテトラポットの隙間などに落ちていた様々なごみを見て驚きながら、たくさんのごみを拾っていました。学校に戻り、調べたごみの種類を元に、環境について学習したそうです。



11月21日

貝塚市老人クラブ連合会が「第52回全国老人クラブ大会」において優良市町村老連表彰を受表彰され、その報告に市役所を訪れました。会員の加入促進の取り組みやシニアフェスタ、紅白歌合戦、スポーツ大会など様々な趣向を凝らした企画が評価されました。



11月21日

第14回市長杯東山グラウンド・ゴルフ大会男子の部で優勝された南義廣様が、その報告に市役所を訪れました。おめでとうございます。



11月26日

榊の神様をまつる八品神社で、榊まつりが行われました。稚児の装束に身を包んだ子どもたちが八品神社まで子ども神輿を引き、榊供養が行われました。

11月28日

市立津田認定こども園に移動動物園がやってきました。たくさんの動物たちを見た子どもたちは大喜び！ポニーや大きな亀の背中に乗ったり、ミニぶたやうさぎなどにエサをあげたりと様々な体験をしていました。



12月8日

コスモシアター中ホールで、人権を守る市民のつどいを開催し、フリーアナウンサーの笠井信輔様が「災害における報道の裏側と人権」について講演されました。阪神・淡路大震災や東日本大震災などの貴重な報道資料と体験を元に、「目の前の人を救うのか、それとも報道人として伝えるのか」の判断の難しさを語られました。また「公共性や公益性と人権」のバランスを見極めることが報道機関に求められていると話されていました。



問合せ先 秘書課 ☎072・433・7316

また、同日二色の浜公園海浜緑地で、貝塚マリンフェスタ2023が開催されました。野外ステージでは有名によるトクシヨ、マグロ解体シヨ、本市ゆかりの魚博士によるクイズシヨの催しがあり、また、テントブースでは二色の浜産の牡蠣販売などが行われました。並行して海に面したエリアでは、釣り大会や遠投大会、体験釣り堀に多くのかたが参加されました。二色の浜公園海浜緑地は、関空連絡橋を望む大変景色の良い場所です。特に、「日本の夕陽百選」にも認定された、沈みゆく夕陽の美しさは格別です。さて、二色の浜公園海浜緑地から二色の浜公園に至る、府営・市営公園を一体的に活用し、観光・レクリエーション機能や交流機能を向上させるべく、令和6年1月1日から二色地区にありまます市営の「市民の森」および「二色南緑地」の維持管理・運営を、民間の指定管理者が行う方式に移行します。指定管理者には、民間ならではの集客などのノウハウを活かしたイベント企画により、一層の活性化を期待しているところです。具体的には、フードマルシエや、音楽イベントの開催、自然遊学館と連携したイベントの実施などが計画されています。二色地区の多彩な地域資源に磨きをかけ、市民のみなさまはもとより、市外からもたくさんのかたがたにお越しいただけるよう、大阪府や指定管理者とともに取り組んでいきますので、どうぞご期待ください。

11月26日(日)、市役所前にて農業祭を4年ぶりに開催しました。農作物品評会の展示品の立派な出来栄を拝見し、大消費地の近郊農業のさらなる発展に期待が膨らみました。会場内では、生鮮野菜、果樹はもちろん、農業者が自ら生産した農作物を加工し販売する6次化商品である水ナスシヤム、水ナスパスタソースなどの売り場や、ふれあい市の特産品(村雨、甘納豆など)・伝統工芸品の販売所も賑わっていました。

また、同日二色の浜公園海浜緑地で、貝塚マリンフェスタ2023が開催されました。野外ステージでは有名によるトクシヨ、マグロ解体シヨ、本市ゆかりの魚博士によるクイズシヨの催しがあり、また、テントブースでは二色の浜産の牡蠣販売などが行われました。並行して海に面したエリアでは、釣り大会や遠投大会、体験釣り堀に多くのかたが参加されました。二色の浜公園海浜緑地は、関空連絡橋を望む大変景色の良い場所です。特に、「日本の夕陽百選」にも認定された、沈みゆく夕陽の美しさは格別です。さて、二色の浜公園海浜緑地から二色の浜公園に至る、府営・市営公園を一体的に活用し、観光・レクリエーション機能や交流機能を向上させるべく、令和6年1月1日から二色地区にありまます市営の「市民の森」および「二色南緑地」の維持管理・運営を、民間の指定管理者が行う方式に移行します。指定管理者には、民間ならではの集客などのノウハウを活かしたイベント企画により、一層の活性化を期待しているところです。具体的には、フードマルシエや、音楽イベントの開催、自然遊学館と連携したイベントの実施などが計画されています。二色地区の多彩な地域資源に磨きをかけ、市民のみなさまはもとより、市外からもたくさんのかたがたにお越しいただけるよう、大阪府や指定管理者とともに取り組んでいきますので、どうぞご期待ください。

市長行動録 農業祭・ふれあい市 貝塚マリンフェスタ 動画はこちら

